

2010年4月26日

株式会社DRUM、地域情報サイト「Spotmap」開始と、 リクルートの「ドコイク？アドネットワーク」の導入

株式会社DRUM
株式会社NTTデータCCS

株式会社DRUM(東京都渋谷区:資本金 1 億円。以下DRUM)は、株式会社 NTT データ CCS(東京都江東区:資本金 3.3 億円)と協同し、DRUMの株主である株式会社リクルートが保有する地域情報を利用したサイト「Spotmap(<http://spotmap.jp/>)」を、開始しました。同時に、リクルートが運営する「ドコイク？アドネットワーク」への対応も実施します。

具体的には、リクルートが保有する地域情報から、一定のジャンルのデータをピックアップし、緯度経度などの位置情報で指定できる特定の場所(Spot)を中心とした、周辺の飲食、コンビニ、宿泊などの情報が、地図上に表示されるサイトを構築いたしました。ユーザーは、そのサイトで地域情報を確認することができます。更に、公共機関や企業等のサイト運営者は、そのサービスを自分のサイトへ応用することができます。例えば、駅や停留所、店舗など、特定の場所を事前に指定することで、その場所を中心とした情報サイトを手間無く作成することが可能です。サイト運営者は、Spot へのリンクを実施することで、サイトに訪れるユーザーに対して、有効な情報をご提示することができ、顧客サービス向上となります。現在、横浜市交通局様が、横浜市営地下鉄ブルーライン、グリーン全駅(<http://www.city.yokohama.jp/me/koutuu/sub/kounaizu>)とバス停近辺の情報(<http://www.city.yokohama.jp/me/koutuu/bus/> : 近日対応)として利用しています。

なお、本サービス構築にあたっては、株式会社エヌ・ティ・ティデータと新日鉱ホールディングス株式会社の合併会社である、株式会社 NTT データ CCS が技術協力を実施しています。

サイトは、リクルートの「ドコイク？アドネットワーク」にも対応しており、お客様が興味を持った地域に関連した広告等の配信を可能としています

今後、DRUMは Spotmap を一つのソリューションとして、企業サイトなどのサービス向上や、コンテンツとしてのご利用など、新しい形の広告・販促収益ビジネスとしてのご提案を実施していきます。

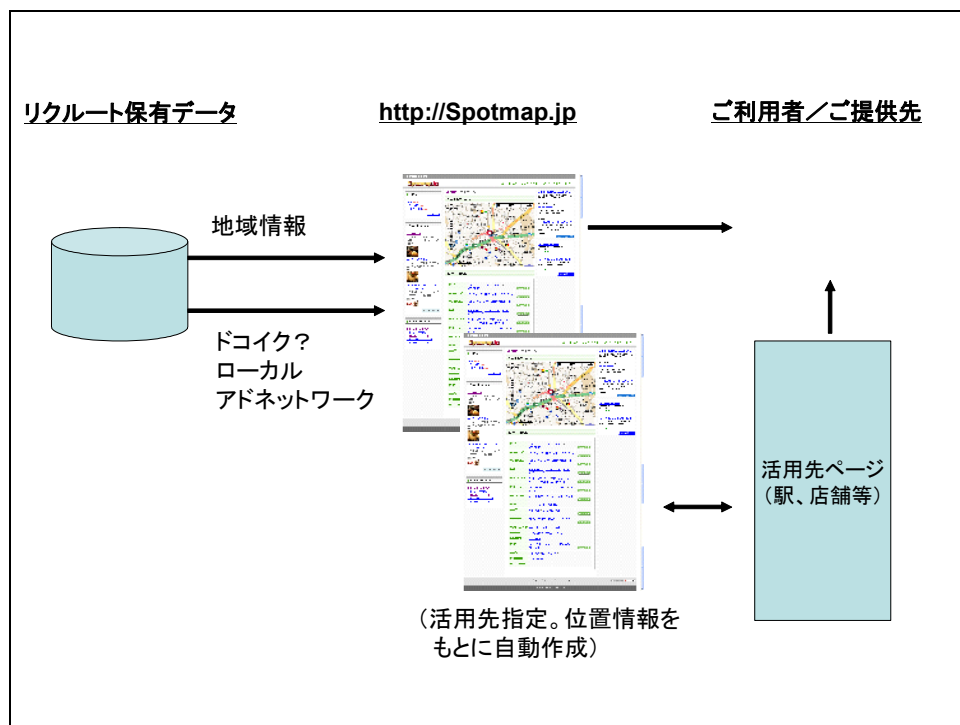
また、将来的には、インターネットメディアと、FeliCa/おサイフケータイの利用データや、電子マネーの決済データ等とを連動した、新しい形の販促キャンペーンなどの仕組みを提案していくことにより、新しい販促ビジネスの可能性を検討してまいります。

※FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

※FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

※おサイフケータイはNTTドコモの登録商標です。

■実施イメージ



【DRUMについて】

社名 : 株式会社DRUM
代表者 : 代表取締役 遠藤 勲
本社所在地 : 東京都渋谷区神南 1-20-11 造園会館 7F
設立 : 平成 19 年 4 月
資本金 : 1 億円 (電通 60% リクルート 40%)
事業内容 : IC カード等を用いたキャンペーンプランニング、メディア & 販促ソリューション事業など

【NTT データ CCS について】

社名 : 株式会社 NTT データ CCS
代表者 : 代表取締役社長 大野 亮三
本社所在地 : 東京都江東区亀戸 6 丁目 41 番 10 号
設立 : 昭和 45 年 4 月
資本金 : 3 億 3,000 万円 (株式会社 NTT データ、新日鉱ホールディングス株式会社)
事業内容 : システムインテグレータ

■本件に関するお問い合わせ■

株式会社DRUM プランニング・アカウント部 鶴飼 03-6415-6211

株式会社 NTT データCCS ビジネスソリューション事業本部 ビジネスソリューション営業部 末吉
03-5626-7733